

木のフォトスタンド

プログラムの概要・ねらい

自然の素材を使ってフォトスタンドを作る。ノコギリや電動工具の使い方を覚え、自分だけのオリジナル作品を作ることで、創意工夫する楽しさを体験する。
※ノコギリを使って間伐材（丸太）または丸木材を切る作業あり。

場所	クラフト室	4 質の高い教育をみんなに	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
時間	2 時間～ 2 時間 30 分		
値段	料金表参照		
季節	年間	11 住み継がれるまちづくりを	15 陸の豊かさも守ろう
人数	クラフト室 席数 48		

準備物

【利用者】ぞうきん、新聞紙、ポスカ、救急用品、活動に適した服装

【自然の家】材料（間伐材または丸木材）、マジカルサンダー、万力、ノコギリ、焼き印

①準備

材料とクラフト室倉庫の鍵をサービスセンター受付で受け取る。※材料数を確認する。

窓を開け、部屋の換気を十分に行う。工具の確認をする。

焼き印を使用する場合は、事前に指導者がスタッフから使用法について説明を受ける。

②実施の流れ

【時間】

0:00

説明

①



0:10

間伐材または丸木材（直径 5~6 cm）を万力で固定し、ノコギリで厚さ 5cm 程度に輪切りにする。（写真①）

②



1:00

切った木の切断面をマジカルサンダーでよく磨く。（写真③）

③



マジックテープが付いている面に、ヤスリを貼り付けて使用する。

荒削り用（濃茶色）→仕上げ用（薄茶色）子どもの作業状況により、早く削るためにベルトサンダーを使用する。（写真④）ベルトサンダーを使用する場合は必ず指導者が立ち会い、

以下の点に注意をする。

※削る際は、機械の横に立って作業をする。

※袖口、ストラップ等の巻き込みに十分注意する。

※1 台につき二人同時に作業は行わない。

④



1:20

スタンド上部に、ノコギリで写真を立てる切れ目を入れる。（写真⑤）

⑤



フォトスタンドにポスカで絵や文字を書く。

⑥



※ポスカを使用する場合は、机の上に新聞紙を敷く。

希望者は少年自然の家の焼き印を押す。（写真⑥）

※焼き印の取り扱いに注意し、やけどに気を付ける。

※焼き印は温まるまでに約15分かかるので、

事前にスイッチを入れておく。

1:45

片付け

③後片付け

工具等を元へ戻し、電動工具のコンセントを抜く。

ぞうきんと備え付けの掃除用具を使い、掃除をする。※机と床の水拭きを必ず行う。

（掃除の仕方についてはクラフト室の掲示参照）

工具、部屋等の破損があった場合は、サービスセンター受付へ連絡する。

クラフト室倉庫の鍵、余った材料はサービスセンター受付へ返却する。